



常務理事	事務長	課長	係

健康保険 被保険者報酬月額算定基礎届

届書コード 225	処理区分 ※	届書	健康保険被保険者証の記号				算定基礎届通番
事業所整理記号		健康保険被保険者証の記号		算定基礎届通番			
⑦ 健康保険被保険者証番号	① 被保険者氏名	② 生年月日	③ 種別	④ 従前の標準報酬月額	⑤ 従前の改定月・原因		
報酬月額				⑥ 支払基礎日数17日以上 の月の標準報酬月額の総計	⑦ 適用年月	⑧ 備考	
② 算定基礎月の報酬 支払基礎日数	④ 通貨による ものの額	⑤ 現物による ものの額	⑥ 合計	⑦ 平均額	⑧ 修正平均額	⑨ 備考 過及支払額 并(除)給養の月額 并(除)給月	
				⑩ 決定後の標準報酬月額	⑪ ※改定予定月		⑫ ※作成原因
⑬ 健保証番号	⑭ 氏名	⑮ 生年月日	⑯ 健保の従前	⑰ 厚年の従前	⑱ 年 月		
⑲ 支払基礎日数	⑳ 通貨によるもの額	㉑ 現物によるもの額	㉒ 合計	㉓ 総計	㉔ 適用年月	㉕ 備考	
4月	円	円	円	円	年 9月	円	
5月	円	円	円	円	円	円	
6月	円	円	円計	円	円	円	
⑬ 健保証番号	⑭ 氏名	⑮ 生年月日	⑯ 健保の従前	⑰ 厚年の従前	⑱ 年 月		
⑲ 支払基礎日数	⑳ 通貨によるもの額	㉑ 現物によるもの額	㉒ 合計	㉓ 総計	㉔ 適用年月	㉕ 備考	
4月	円	円	円	円	年 9月	円	
5月	円	円	円	円	円	円	
6月	円	円	円計	円	円	円	
⑬ 健保証番号	⑭ 氏名	⑮ 生年月日	⑯ 健保の従前	⑰ 厚年の従前	⑱ 年 月		
⑲ 支払基礎日数	⑳ 通貨によるもの額	㉑ 現物によるもの額	㉒ 合計	㉓ 総計	㉔ 適用年月	㉕ 備考	
4月	円	円	円	円	年 9月	円	
5月	円	円	円	円	円	円	
6月	円	円	円計	円	円	円	
⑬ 健保証番号	⑭ 氏名	⑮ 生年月日	⑯ 健保の従前	⑰ 厚年の従前	⑱ 年 月		
⑲ 支払基礎日数	⑳ 通貨によるもの額	㉑ 現物によるもの額	㉒ 合計	㉓ 総計	㉔ 適用年月	㉕ 備考	
4月	円	円	円	円	年 9月	円	
5月	円	円	円	円	円	円	
6月	円	円	円計	円	円	円	
⑬ 健保証番号	⑭ 氏名	⑮ 生年月日	⑯ 健保の従前	⑰ 厚年の従前	⑱ 年 月		
⑲ 支払基礎日数	⑳ 通貨によるもの額	㉑ 現物によるもの額	㉒ 合計	㉓ 総計	㉔ 適用年月	㉕ 備考	
4月	円	円	円	円	年 9月	円	
5月	円	円	円	円	円	円	
6月	円	円	円計	円	円	円	

社会保険労務士記載欄	社労士コード
	⑳

平成 年 月 日 提出

受付日付印

事業所所在地	〒	—
事業所名称		
事業主氏名		㉑
電話	()局	番

※印欄は、記入しないでください。

※記入方法は裏面に書いてありますから、よく読んで記入してください。

【元号・被保険者種別の説明】

元号 5:昭和 7:平成

被保険者種別

1:坑内員以外の男子 2:女子 3:坑内員

【記入の方法】

1. 7月1日以前に被保険者の資格を喪失している者については記入しないこと。
2. ㊦欄には、報酬のうち、臨時に受けたもの及び年3回以下で支払われるもの以外のもので、通貨で支払われた賃金、給料、俸給、手当、賞与その他いかなる名称であるかを問わず、労働者が、労働の対償として受けたすべてのものの額を、それぞれ該当の欄に記入すること。
3. ㊧欄には、報酬のうち、食事、住宅、被服など通貨以外のもので支払われたものについて、健康保険法第46条又は厚生年金保険法第25条の規定によって厚生労働大臣又は健康保険組合が定めた価額によって算定した額を、それぞれの該当の欄に記入すること。
4. ㊨欄には、㊩欄の額を報酬支払の基礎となった日数17日以上月の数で除して得た額を、記入すること。
5. ㊪欄の「遡及支払額」には算定基礎月内に支払われた通常給以外の報酬を、「昇(降)給差の月額」には昇(降)給により増(減)額された額の月額を、「昇(降)給月」には昇(降)給又は遡及分の支払が行われた月を、それぞれの該当の欄に記入すること。